



社会医療法人財団 石心会

川崎幸病院

地域医療連携室ニュース

いま求められる医療をもっと高めたい

2014
Vol.2

川崎幸病院 地域医療連携室 TEL:044-544-4611(代)
〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町31番27



川崎幸病院 不整脈治療のご案内



川崎幸病院
循環器内科 副部長
山寄 継敬



頻脈性不整脈を 根治する カテーテル アブレーション

川崎幸病院循環器内科では、2012年7月より不整脈の根治治療である、カテーテルアブレーション治療を開始いたしました。

皆様からたくさんの患者様を御紹介頂き、おかげさまで、2014年4月1日をもちまして当院でのカテーテルアブレーション治療は194例を達成致しました。誠に有難うございます。

カテーテルアブレーションは心房細動などの頻脈性不整脈に対して有効な治療であり、不整脈の原因となる異常伝導路に対し高周波通電を行うことでその伝導路を断ち切り、不整脈を根治する治療法です。

治療が成功すれば不整脈やその合併症の不安から解放されるため、患者様には大変喜んで頂いております。

また、徐脈性不整脈に対しては、従来どおり、ペースメーカー植え込み術などによる治療を行っています。

さらに、致命的な不整脈である、心室頻拍・心室細動に対しましては、植込み型除細動器：ICDといった特殊な治療も行っています。

不整脈の種類を問わず、最適な治療を提供できる体制を整えておりますので、不整脈にお悩みの患者様、急な発作に不安をお抱えの患者様がいらっしゃいましたら、一度、当院にご紹介いただけましたら幸いです。

不整脈の種類を問わず診療しています

カテーテルアブレーション適応症例

心房細動/心房粗動/発作性上室性頻拍症/
心室頻拍/頻発する心室性期外収縮

ペースメーカー治療適応症例

洞不全症候群/房室ブロック
徐脈性心房細動

ICD治療適応症例

心室頻拍、心室細動

不整脈は大きくわけて“徐脈性不整脈”と“頻脈性不整脈”に分類されます。

めまいや意識消失を伴うような徐脈性不整脈に対しては、“ペースメーカー”治療が適応となります。

また、頻脈性不整脈に対しては、“薬物療法”と“カテーテルアブレーション”治療が適応となります。

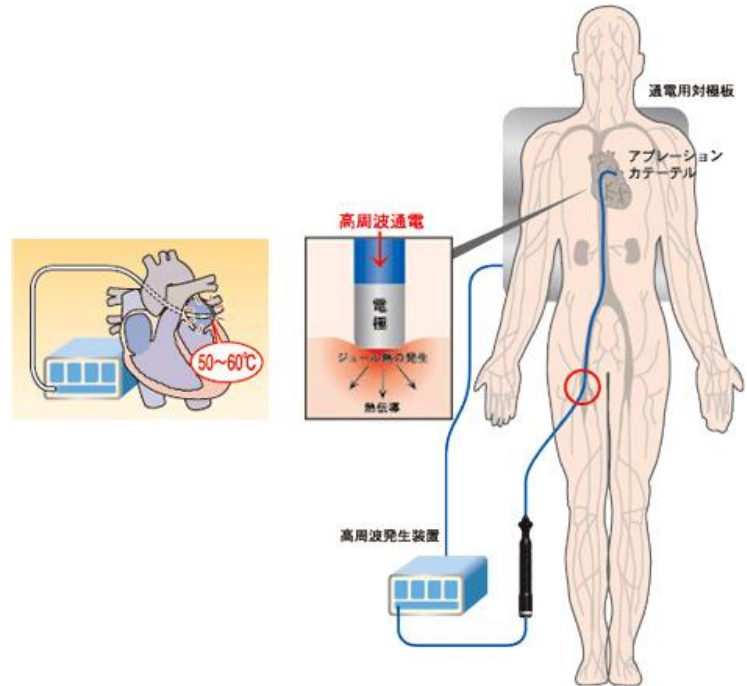


頻脈性不整脈を 根治する カテーテルアブレーション

アブレーション治療は心臓内に数本のカテーテルを挿入し、心臓の要所に配置します。心臓内の電位の評価や頻脈発作の誘発などにより頻脈の種類・原因を同定致します。その後焼灼用カテーテルを標的部位に留置し、高周波電流を流して頻脈の原因となっている組織を焼灼し回路を断線させます。

例えば、心房細動の多くの患者様では心臓につながっている肺静脈という血管からの異常信号により発作が引き起こされます。そこで、心臓と肺静脈の結合部をカテーテルにより50度前後の温度で焼灼することで、肺静脈からの異常信号が心臓に伝わらなくなり、発作を抑えることが出来ます。これを肺静脈隔離アブレーションと呼びます。

アブレーション治療の効果は通常永続的で、術後、内服加療の必要がなくなる事が多い事から、薬物治療に代わる治療法として非常に注目されています。現在当院では最新の設備で各治療にあたっております。不整脈でお悩みの患者様がいらっしゃいましたら、一度、お気軽にご相談ください。



アブレーション治療のメリット

不整脈の根治が期待できる

投薬の必要がなくなる

発作の不安がなくなる

短期入院で治療が可能

通常2～5日の入院で治療を行っています



アブレーション治療の 最新設備 3Dマッピング

アブレーション治療を開始するにあたり、St. Jude Medical社のEnSiteを導入致しました。この装置を用いて心臓内の電位をマッピングすることで、頻拍の回路や頻拍中の即時的な伝導様式の変化等を視覚的に認識し、より確実な治療を行う事が出来ます。



最新鋭の心臓血管撮影装置
(東芝製 INFX-8000V)

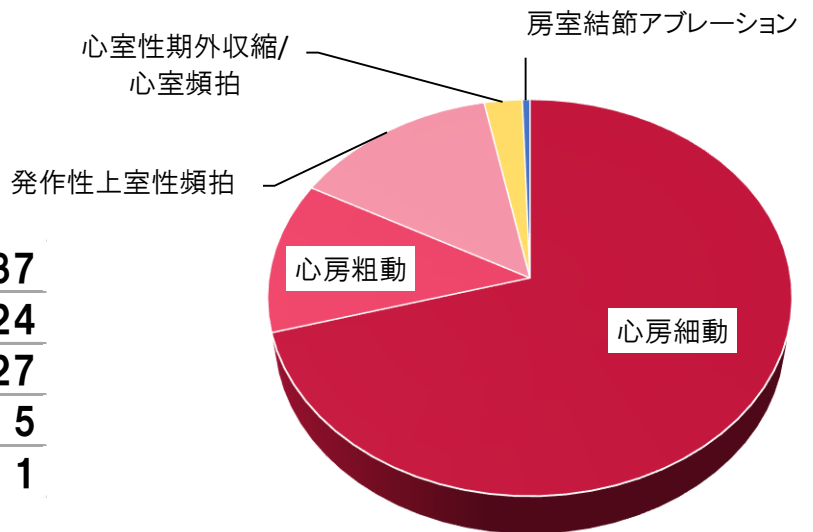
当院は心臓血管撮影室を2室設置。より迅速な救急対応が可能となるとともに、アブレーション治療などの検査・治療がスムーズに行えます。



カテーテルアブレーション 治療実績

治療実績194例内訳
(2013/7/13~2014/3/28)

心房細動	137
心房粗動	24
発作性上室性頻拍	27
心室性期外収縮/心室頻拍	5
房室結節アブレーション	1



植え込み型除細動器(ICD) 治療適応症例:心室頻拍、心室細動

植え込み型除細動器は、一般的にICD(Implantable Cardioverter Defibrillator)と呼ばれ、命に関わる不整脈による突然死を予防してくれる体内植え込み型装置です。

常に心臓の拍動を監視し、致死的不整脈の発作が出現した際にすみやかに感知する事で電気ショックを発生しその不整脈を停止させます。

致死的不整脈により意識消失発作を起こしたことがある患者様や、心臓の動きが非常に悪く致死的不整脈の危険性が高い患者様において適応となります。

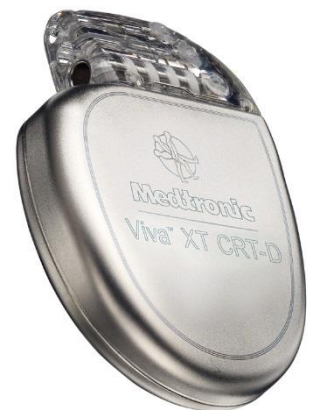


心臓再同期療法(CRT) 治療適応症例:重症心不全

重症心不全では心臓が収縮するタイミングが部位によりずれてしまう「同期不全」が生じ、全身に十分な血液を送り出すことが出来なくなってしまう。

そこで心臓を左右から挟み込む形でペースメーカーリードを留置し、心臓全体が同時に収縮できるよう電気刺激を加える事で同期不全を改善させます。

このような治療法を「心臓再同期療法」と呼び、約7割の患者様で心機能が改善すると報告されています。心臓再同期療法を行う機器には「両室ペースメーカー(CRT-P)」と、これに致死的不整脈に対する電氣的除細動器の機能が加わった「CRT-D」と呼ばれる機器の2種類があります。



川崎幸病院は、
ICD/CRT治療を行うことのできる施設に
認定されております。



アブレーション連携パスについて

アブレーション診療連携手帳を運用開始します

不整脈治療においても、地域医療連携が大切であると考え、当院では、アブレーション治療の連携パスを作成しました。患者様を先生方にお返しする際に、診療連携手帳(右参照)として患者様にお渡ししていきたいと考えております。

手帳には、連携パスをはじめ、治療記録、投薬治療についての情報を記載し、患者様の診療経過を記録できるようにしております。

この手帳が、アブレーション後の患者様フォローアップ時の診療連携の一助となりましたら幸いです。

連携パス・手帳の運用については、下記アブレーション連携セミナー等にてご説明、ご相談させていただきたく存じます。



治療記録

治療記録	
病名:	_____
心房細動病型:	<input type="checkbox"/> 発作性 <input type="checkbox"/> 持続性
発症時期:	<input type="checkbox"/> 平成 年 (週) <input type="checkbox"/> 詳細不明
アブレーション施行日:	平成 年 月 日
	平成 年 月 日
	平成 年 月 日
C	CHF (心不全) (O.1)
H	Hypertension (高血圧) (O.1)
A	Age ≥ 75 (75歳以上) (O.1)
D	Diabetes Mellitus (糖尿病) (O.1)
S	Stroke or TIA (脳卒中/脳梗塞) (O.2)
	合計 点
その他特記事項(遅延時)	

(5)	

連携パス

毎受診日に記録します

受診日	年 月 日
受診病院	<input type="checkbox"/> かかりつけ医 <input type="checkbox"/> 幸病院/幸クリニック
血圧	/ mmHg
脈拍	bpm <input type="checkbox"/> 整 <input type="checkbox"/> 不整
心電図	<input type="checkbox"/> 洞調律 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 心房細動
体重	kg
血清Cre	mg/dl
CCr	ml/min
ワルファリン	mg
PT-INR	
プラザキサ	<input type="checkbox"/> 300mg <input type="checkbox"/> 220mg
APTT	秒
イグザレルト	<input type="checkbox"/> 15mg <input type="checkbox"/> 10mg
エリキュース	<input type="checkbox"/> 10mg <input type="checkbox"/> 5mg
抗不整脈薬	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

アブレーション連携セミナーのご案内

2014年6月4日に、聖マリアンナ医科大学循環器内科病院教授である原田智雄先生、医療法人社団はとりクリニック院長である羽鳥裕先生をお招きし、アブレーション治療連携セミナーを開催いたします。

このセミナーにて、当院循環器内科副部長山寄継敬からアブレーション連携パスについてご説明をさせていただきます、先生方からご意見を賜りたいと考えております。

ご多用中のこととは存じますが、何卒ご臨席賜りますようお願い申し上げます。

平成26年6月4日(水)

19:30~21:00

於)川崎日航ホテル 8階「リーフ」



セミナーお申込について

同送させていただいた、申し込み用紙にご記入いただき、FAXにてお申込ください。

アブレーション治療チーム



当院では、不整脈や重症心不全で苦しんでいる患者様に対しまして、アブレーション治療、ICD、CRTを含めた包括的治療を提供する事で、一人でも多くお悩みを解消していただけるよう、日々診療に取り組んでおります。

もし、不整脈でお悩みの患者様がいらっしゃいましたら、一度、当院循環器内科にご相談ください。

